

メッシュ平年値 2020 データ収録形式

令和4年3月

気象庁

目次

1. 収録ファイル一覧	3
2. メッシュ平年値 2020 ファイル	5
2.1. 収録内容	5
2.2. ファイル名	5
2.3. レコード形式	5
2.4. 記録様式	5
3. 1次メッシュコードファイル	6
3.1. 収録内容	6
3.2. ファイル名	6
3.3. レコード形式	6
3.4. 記録様式	6
4. 領域番号ファイル	7
4.1. 収録内容	7
4.2. ファイル名	7
4.3. レコード形式	7
4.4. 記録様式	7
5. GMT 用メッシュ平年値ファイル	8
5.1. 収録内容	8
5.2. ファイル名	8
5.3. レコード形式	8
5.4. 記録様式	8

1. 収録ファイル一覧

メッシュ平年値 2020CD に収録しているファイルのフォルダ構造は次のとおり。

ファイル名の 4 桁の数字@@@@は 1 次メッシュコードを表す。

フォルダ名、ファイル名の 2 桁の数字 MM は月を表し、MM=13 は年を表す。また、ELM は要素名を表し、その詳細は表 1 のとおりである。

```
+-- read_me.txt  目次ファイル
|
+-- copyright.txt  著作権ファイル
|
+-- documents  解説フォルダ
|   |
|   +-- kaisetsu_honbun.pdf  メッシュ平年値 2020 解説 (本文)
|   |
|   +-- kaisetsu_shiryoul.pdf  メッシュ平年値 2020 解説 (資料 1)
|   |
|   +-- kaisetsu_shiryous2.pdf  メッシュ平年値 2020 解説 (資料 2)
|   |
|   +-- format.pdf  メッシュ平年値 2020 データ収録形式
|   |
|   +-- png_big  全国分布図 (大) フォルダ
|   |   |
|   |   +-- ELM  要素フォルダ
|   |   |   |
|   |   |   +-- ELM_MM.png  全国分布図 (大) 画像ファイル
|   |
|   +-- png_small  全国分布図 (小) フォルダ
|   |   |
|   |   +-- ELM  要素フォルダ
|   |   |   |
|   |   |   +-- ELM_MM.png  全国分布図 (小) 画像ファイル
|
+-- mesh_data  メッシュ平年値フォルダ
|   |
|   +-- msc1_index  1 次メッシュコードファイル
|   |
|   +-- normal_mesh  メッシュ平年値ファイルフォルダ
|   |   |
|   |   +-- ELM.zip  月・年別圧縮フォルダ
|   |   |   |
|   |   |   +-- ELM_@@@?.csv  月・年別ファイル
|   |   |
|   |   +-- m2d_kz_ELM.zip  日別圧縮フォルダ
|   |   |   |
|   |   |   +-- ELM_@@@?.MM.csv  日別ファイル
|   |
|   +-- region_mesh  領域番号ファイルフォルダ
|   |   |
|   |   +-- region_mesh.zip  圧縮ファイル (第 4.2 節を参照)
|
+-- GMT_MeshData  GMT 用メッシュ平年値フォルダ
|   |
|   +-- ELM.zip  圧縮フォルダ
|   |   |
|   |   +-- gmt_ELM_MM.csv  月・年別ファイル
|   |
|   +-- GMT_cpt.zip  色覚障がい者用カラーパレット圧縮フォルダ
```

表 1 要素名の詳細

要素名	ELM
平均気温	tmean、mean_temperature
日最高気温	tmax、maximum_temperature
日最低気温	tmin、minimum_temperature
降水量	prec、precipitation
日照時間	shine、sunshine、sunshine_duration
全天日射量	gsr、radiation、global_solar_radiation
最深積雪	snow、snow_cover、maximum_depth_of_snow_cover

2. メッシュ平年値 2020 ファイル

2.1. 収録内容

メッシュ平年値 2020 の 3 次メッシュデータを格納した。

2.2. ファイル名

月・年別値は、要素、1 次メッシュごとに 1 ファイルとし、要素ごとに圧縮して格納した。日別値は、要素、月ごとに 1 ファイルとし、要素ごとに圧縮して格納した。

@@@@ は 1 次メッシュコードを表す。MM は月を表し、MM=13 は年を表す。ELM は表 1 のとおり。

```
+- mesh_data   メッシュ平年値フォルダ
  |
  +- normal_mesh   メッシュ平年値ファイルフォルダ
    |
    +- ELM.zip   月・年別圧縮フォルダ
      |
      +- ELM_@@@.csv   月・年別ファイル
    +- m2d_kz_ELM.zip   日別圧縮フォルダ
      |
      +- ELM_@@@_MM.csv   日別ファイル
```

2.3. レコード形式

記録形式 CSV(カンマ区切り)テキスト

レコード長 月・年別値は 99 バイト(但し改行コード分は含まない)、日別値は可変

ソート順序 3 次メッシュコード(昇順)

(海水域、湖沼域(日照時間を除く)のみのメッシュのデータは無い。)

2.4. 記録様式

2.4.1. 月・年別値

	3 次メッシュ コード	コンマ	1 月の 値	コンマ	...	12 月の 値	コンマ	年の 値
文字数	8	1	6	1	...	6	1	6

最深積雪の 4~11 月の値は「999999」を格納している。

2.4.2. 日別値

	3 次メッシュ コード	コンマ	1 日の 値	コンマ	2 日の 値	...	コンマ	末日の 値
文字数	8	1	6	1	6	...	1	6

3. 1次メッシュコードファイル

3.1. 収録内容

メッシュ平年値 2020 を作成した 1 次メッシュのコードを格納した。

3.2. ファイル名

mssl_index

3.3. レコード形式

記録形式 テキスト(固定長)
レコード長 4 バイト(但し改行コード分は含まない)
ソート順序 昇順

3.4. 記録様式

	1 次メッシュコード
文字数	4

4. 領域番号ファイル

4.1. 収録内容

メッシュ平年値 2020 作成に用いた重回帰分析の計算領域の番号を格納した。

4.2. ファイル名

メッシュ平年値 2020 作成に用いた重回帰分析の計算領域の番号を格納した。

```
+-- region_mesh.zip 圧縮ファイル
|
+-- region_mean_minimum_temperature.csv 平均気温、日最低気温ファイル
|
+-- region_maximum_temperature.csv 日最高気温ファイル
|
+-- region_precipitation_10_03.csv 1～3月と10～12月の降水量ファイル
|
+-- region_precipitation_04_09.csv 4～9月の降水量ファイル
|
+-- region_snow_cover.csv 最深積雪ファイル
|
+-- region_sunshine.csv 全天日射量のために算出した日照時間（実測）ファイル
```

4.3. レコード形式

記録形式 CSV(カンマ区切り)テキスト(固定長)
レコード長 15 バイト(但し改行コード分は含まない)
ソート順序 2次メッシュコード(昇順)

4.4. 記録様式

	2次メッシュ コード	コンマ	領域番号 その1	コンマ	領域番号 その2	コンマ	領域番号 その3
文字数	6	1	2	1	2	1	2

重回帰分析の計算領域は2次メッシュ毎に定めており、計算領域の境界では隣り合う領域同士が20 kmの幅で互いに重なるようにしている。「領域番号その2」や「領域番号その3」は、2つまたは3つの領域が重なった2次メッシュで利用される欄であり、それ以外の2次メッシュでは「0」が記録されている。「領域番号その1」だけを使えば、すべての2次メッシュを互いに重ならないように領域分けすることができる。

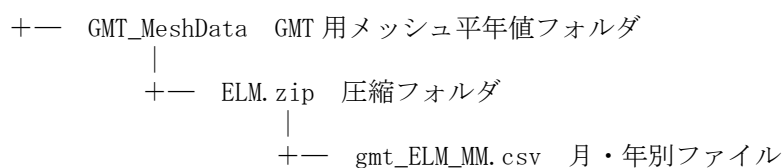
5. GMT 用メッシュ平年値ファイル

5.1. 収録内容

メッシュ平年値 2020 の 3 次メッシュデータを GMT (Generic Mapping Tools) の利用に適したフォーマットに変換して格納した。

5.2. ファイル名

要素、月・年ごとに 1 ファイルとし、要素ごとに圧縮して格納した。MM は月を表し、MM=13 は年を表す。ELM は表 1 のとおり。



5.3. レコード形式

記録形式 CSV(カンマ区切り)テキスト

レコード長 可変

5.4. 記録様式

	東経(度)	コンマ	北緯(度)	コンマ	値
文字数	可変	1	可変	1	可変

値の単位は、平均気温、日最高気温、日最低気温は℃、降水量は mm、日照時間は時間、全天日射量は MJ/m²、最深積雪は cm である。